

広報はなまき

1/15

令和2年(2020)

No.323

毎月2回(1日・15日)発行



表紙の写真

早池峰岳神楽
舞初めで新春を祝う

早池峰岳神楽の舞初めが1月3日、早池峰神社参集殿で行われました。県内外から約200人の神楽ファンや親子連れが集まる中、「鶏舞」や「山の神舞」、新春を祝う「松迎え舞」など9演目を披露。駆け付けた弟子神楽の石鳩岡神楽(東和町)も「屋島」と「悪神退治」を舞い、舞初めを盛り上げました。客席からの威勢のよい掛け声や大きな拍手で、会場は活気にあふれていました。

謹んで新春のお喜びを 申し上げます

新年おめでとうございます。

平成から令和に時代が変わりました昨年は、これまで検討を進めてきた事業や関係機関への要望などに取り組んできた事業が目に見えて形になってきた1年となりました。

市街地の再生に向けた取り組みに関しては、昨年4月に、コンビニエンスストアを備えた災害公営住宅、その隣接地に子育て世帯向け地域優良賃貸住宅が完成し、入居者を迎えております。7月にグラントオープンした花巻中央広場では、9月の花巻まつり期間の屋台村出店、12月にはクリスマスツリーとキャンドルの点灯やワインパーティーが行われるなど、多くの市民が集う場となっております。平成28年度から移転整備支援を進めてまいりました公益財団法人総合花巻病院の新病院は11月に完成し、本年3月の開院に向けて準備を進めていただいているところです。また、東和コミュニティセンターが、休館中の東和ふるさと歴史資料館の機能も併せ持った施設として11月に新築オープンし、東和地域の生涯学習と地域づくりの拠点として活用されております。

本年におきましても、J R花巻駅東口周辺への整備を予定している新花巻図書館構想の具体化を目指すとともに、J R花巻駅東西自由通路・橋上化についても引き続き検討を進めるほか、遊休不動産の活用による「リノベーションまちづくり」への取り組みを続けるなど、まちなかの活性化を図ってまいります。

本市を取り巻く道路環境などインフラ整備に関しては、国道4号北上花巻道路について、昨年6月の国土交通省の審議会において現道拡幅案が承認されたことを踏まえ、早期の事業着手について引き続き国へ要望してまいります。(仮称)花巻PAスマートインターチェンジについては、9月に新規事業化が決定し、令和5年度中の供用開始を目標に準備を進めており、併せて近隣地域への産業団地開発についても調査を進めてまいります。また、主要地方道花巻大曲線花巻・沢内間未改良区間の整備については、11月に小倉山4号トンネル築造工事が予算化されたことから、早期完成に向け引き続き県などへ要望してまいります。

西南地区に新設する道の駅「はなまき西南」は、本年中のオープンに向けて、また、道の駅「石鳥谷」は、令和5年度のリニューアルオープンを目指し、整備を進めてまいります。

本年は、東京2020オリンピック・パラリンピックが開催される年です。本市は、東日本大震災において支援いただいたアメリカ合衆国の姉妹都市ホストスプリングス市およびラットランド市、オーストリア共和国の友好都市ベルンドルフ市に感謝の意を表するとともに、引き続き友好関係を深めるため、「復興」がありがとう『ホスタタウン』に登録し両国を応援しております。これまでも各種交流イベントなどに取り組んでまいりましたが、本年も両国の選手と市内の子どもたちなどとの交流事業を含むイベントを行う予定としております。この事業を通じて、本大会の成功と子どもたちが外国を身近に感じ、視野を広げ、自分たちの夢を膨らませる一つのきっかけとなればと期待しております。

結びに、本年が皆様にとりまして幸多き年となりますことを祈念申し上げます、新年のあいさつといたします。



花巻市長
上田 東一

「花巻で暮らしたい！ でも心配なのは引っ越しや住宅取得にかかるお金…」。
市では花巻に住み続けたいと考えている皆さんや、移住を検討している皆さん
を応援するため、支援制度を用意しています。制度を活用して花巻暮らしをス
タートさせませんか。

花巻市の定住・移住支援制度

花巻暮らし
をサポート

東京23区に在住または勤務していた人の移住を支援

花巻市移住支援金

【問い合わせ】本館商工労政課(☎24-2111内線405)

■対象

- 次の要件を全て満たす人
- ▶直近5年以上東京23区に在住していた人、または5年以上東京圏内(東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県)に在住し東京23区へ勤務していた人
- ▶花巻市内へ移住する人(平成31年4月1日以降)
- ▶岩手県U・Iターンシステムに掲載され、本支援金の

対象になっている企業に就職した人

- ▶3カ月以上在職していること

※次に該当する場合は対象外

- 雇用期間に定めがある
- 花巻市U・Iターン者就業奨励金を受給している
- 転勤者または公務員

■支給金額 世帯 100万円、単身 60万円

補助の例を見てみよう

case
1

東京23区から移住する子育て世帯の場合

小学生の子どものいるAさん家族は、転職のため東京23区内から花巻に引っ越し。家は住宅ローン「フラット35子育て支援型」を借り入れ、花北地区の生活サービス拠点の範囲内に新築します。

使える花巻市の支援制度は…

- ▶花巻市子育て世帯住宅取得奨励金…30万円
- ▶花巻市定住促進住宅取得等補助金…200万円
- ▶住宅ローン「フラット35子育て支援型」金利優遇支援
- ▶花巻市移住支援金…100万円

最大 330 万円
+
金利年0.25%引き下げ
(5年間)

case
2

県内他市から農業をするために移住した場合

県内他市に住むBさん夫婦は、生まれ育った花巻で農業をしたいと引っ越しをします。空き家バンクを利用して家を購入。住宅ローン「フラット35地域活性型」を借り入れ、改修します。

使える花巻市の支援制度は…

- ▶花巻市定住促進住宅取得等補助金…200万円
- ▶住宅ローン「フラット35地域活性型」金利優遇支援

最大 200 万円
+
金利年0.25%引き下げ
(5年間)

case
3

県外から空き家バンクを利用して移住した場合

Cさんは、X県から父のいる花巻市に中学生の子どもを連れてUターン。実家と同じ花巻中央地区内に空き家バンクを利用して家を購入します。

使える花巻市の支援制度は…

- ▶花巻市子育て世帯住宅取得奨励金…30万円+都市機能誘導区域加算20万円
- ▶花巻市定住促進住宅取得等補助金…200万円

最大 250 万円

子育て世帯の住宅取得を支援

花巻市子育て世帯住宅取得奨励金

【問い合わせ】本館定住推進課(☎24-2111内線213)

①生活サービス拠点での住宅取得

生活サービス拠点の区域に居住するために、住宅を新築・購入する子育て世帯が対象です。

※生活サービス拠点…松園・花北・花西・花南・宮野目・大迫・好地・土沢地区の一部と、花巻中央地区。同拠点の図面は本館定住推進課、各総合支所地域振興課に備え付けているほか、市ホームページに掲載しています

②親世帯との同居・近居のための住宅取得

親世帯(父母または祖父母)と同居または近居するために、住宅を新築・購入する子育て世帯が対象です。

※近居…親世帯と同一のコミュニティ地区内に居住すること

①②共通

■対象

- ▶対象者の世帯に市税の滞納がないこと
- ▶中学生以下の子(対象者の子に限る)と同居していること(対象者または配偶者が妊娠し、母子健康手帳の交付を受けている場合を含む)
- ▶平成30年4月1日以降に住宅を新築または購入した人

■奨励金額 30万円

※花巻市立地適正化計画における「都市機能誘導区域」(花巻中央地区の一部)に住居を取得する場合は20万円加算

☞交付を受けられるのは二つの奨励金のうち、どちらか一方のみ。奨励金交付請求書などの提出が必要です

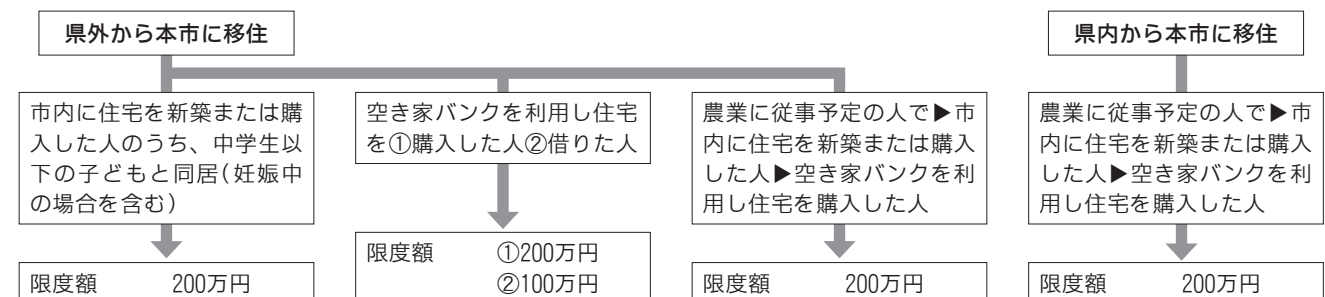
市内に移住する人の住宅取得を支援

花巻市定住促進住宅取得等補助金

【問い合わせ】本館定住推進課(☎24-2111内線213)

補助金の交付要件(下図を参照)に該当した人には、引っ越しや改修などに係る経費の2分の1(市内事業者

などが改修を行った場合は、改修にかかった経費の全額)を限度額内で支援します。



※県外から移住した人のうち、空き家バンクで購入または借りた住宅を改修した場合は、限度額に最大20万円が加算されます

5年間借り入れ金利を引き下げ

住宅ローン「フラット35子育て支援型・地域活性型」金利優遇支援

【問い合わせ】本館定住推進課(☎24-2111内線213)

住宅金融支援機構が提供している住宅ローン「フラット35子育て支援型・地域活性型」を利用した場合、借入金利が引き下げられます。

■対象

子育て世帯住宅取得奨励金または定住促進住宅取得等補助金を受ける人

■優遇措置

最初の5年間の借入金利を年0.25%引き下げ

■取扱金融機関

岩手銀行、北日本銀行、東北銀行のほか、住宅金融支援機構が提携する金融機関



「税についての作文」入賞者を紹介します

【問い合わせ】
本館収納課(☎24-2111内線241)

税に対する理解を促進するため、市内小・中学生から毎年募集している「税についての作文」。本年度は小学生336人、中学生255人から応募がありました。

主な賞で入賞した皆さんは右記のとおりです。その中から、中学生の部で仙台国税局長賞を受賞した千葉晃久さんの作品を紹介します。

- 小学生の部**
- 花巻市長賞 **北川愛菜さん**(桜台小6年)
 - 県南広域振興局県税部花巻県税センター所長賞 **菊池成美さん**(花巻小6年)
- 中学生の部**
- 仙台国税局長賞 **千葉晃久さん**(東和中3年)
 - 花巻市長賞 **町中芽衣さん**(西南中3年)

税が支える家族

東和中学校3年 千葉晃久

「子どもを学校に通わせるのに、仕事をしていたはいけないの?」

僕が幼いころ、母が言っていた言葉を今も鮮明に覚えている。妹が生まれてしばらく、育児休業で休んでいた母が、仕事に復帰するころに言っていた言葉だ。

僕には、二つ年上の兄がいる。兄は自閉症だ。母が職場復帰すること、放課後の兄の居場所が問題になった。当時兄が通っていた小学校には学童クラブがなく、母は途方に暮れていた。やっと見つけた施設は、家からは時間も距離もかかる所だったが、兄のような障がいのある子を送迎してくれる施設だった。このような施設を、「放課後等デイサービス」と言うらしい。ただ、その施設の利用料は、月数十万という大金で、とても全額を払うことはできない。母はそう思ったそうだ。

しかし、幸運にもこの施設の利用料は月数千円の負担で済むことが分かった。税によって利用料のほとんどが賄われていたのだ。母は、「これは本当に助かった。」と言っていた。

また、税は医療などの費用も、社会保障費として私たちの負担を軽減してくれている。兄は小さいころから通院が多く、毎年何十万といった医療費がかかっていた。なぜこんな大金を払っていたのか。すると、社会保障費によって、医療費が軽減されたのと両親が教えてくれた。医療にも多くの税が使われていた。

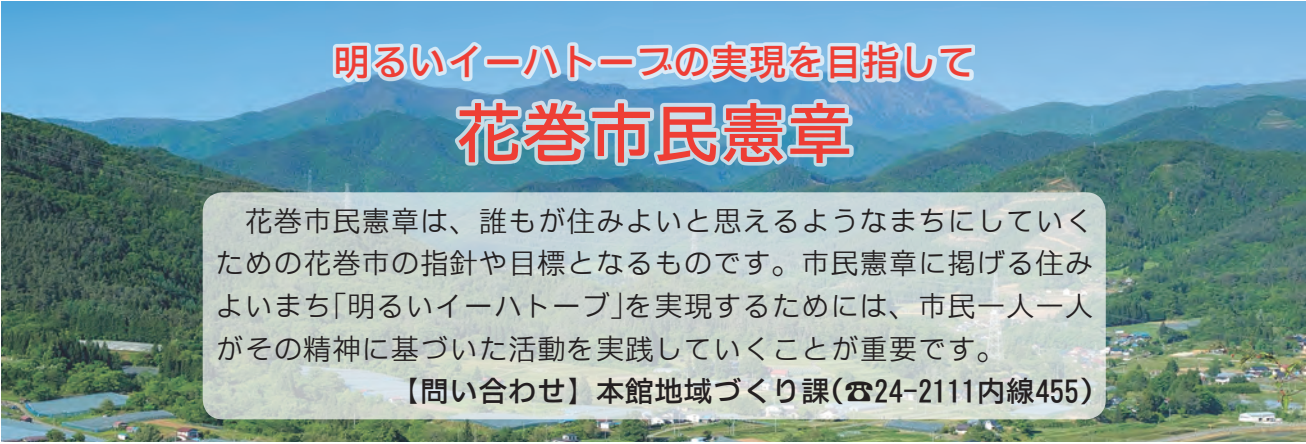
同様のことは、僕と妹にもあてはまる。僕は、小学校入学とともに開所した学童クラブに六年間通い、妹は現在も通っている。ここの運営は、保護者の負担金によって成り立っている。一年間で約二十万円の経費が必要で、とても保護者の負担だけで賄えると思えない。そこには市からの委託料と補助金を合わせ、千三百万円ほどがあてられていることが分かった。この財源も税であり、その税を納めているのが、僕の家族を含む、花巻市民なのだ。

僕には気付いたことがある。税のおかげで親が働いていても、障害があっても、安心して地域の学校で学ぶことができるのだ。教育の機会均等は、税によって実現できたのだ。

一方で、少子高齢化により、社会保障費が年々膨らんでいるという。このままだと、数十年後には一人の現役世代で一人の高齢者を支えなければならなくなる。そのため、今年の十月から消費税増税が予定されている。税負担は増えてしまいが、そのお金で僕たちのように誰かが助かるのである。考えてみると、僕の両親は公務員で、僕の家の収入は税金である。僕は、税によって成長することができたのだ。両親が働き、得たお金の一部を税として納める。その税によって、僕たちは教育の機会を得ている。これらは、国民の三大義務であることに気づいていた。三つの義務は、税によって結びついていた。僕の家族は税で支えられている。同様に、僕も税で誰かを支えることができるのだから、進んで納税の義務を果たしていきたい。

花巻市特定任期付職員 ICT活用行政改革プロジェクトリーダーを募集します

- 受験資格** 次の要件を全て満たす人
 - ICTに関する実務経験が5年以上あること
 - プロジェクトマネジメントの経験があること
 - 任用期間** 4月1日～令和5年3月31日(3年間)
※採用日(着任日)については、相談に応じます
 - 試験日** 申し込み受け付け後、通知します
 - 募集人数** 1人(選考)
 - 申込期限** 2月5日(水)当日消印有効
- 申し込み方法** 転職サイト「ビズリーチ」(<https://www.bizreach.jp/feed/>)から申し込みいただくか、申込書に必要事項を記入の上、持参または郵送で下記へ
※申込書は、本館総務課・総合案内、各総合支所地域づくり係に備え付けているほか、市ホームページに掲載しています
 - 問い合わせ・申し込み** 本館総務課(〒025-8601 花城町9-30 ☎24-2111内線220)



令和元年度 市民憲章運動実践活動表彰

個人の部

- ▷周尾昭作さん…市道・若葉町天下田線周辺の草刈りや清掃、通学路の除雪を長年にわたり実施。ボランティア活動で地域の環境美化に取り組んでいます
- ▷川村秀子さん…学校行事や地域行事に「さんさ踊り」を取り入れ、踊りや太鼓、笛などを長年にわたり指導。伝承活動の取り組みで、世代を問わず楽しみや喜びを届けています
- ▷高橋洋子さん…豊沢川不動橋南側上流土手の草刈りを長年にわたり実施。ボランティア活動で地域の環境美化に取り組んでいます
- ▷高橋貢さん・鎌田愛子さん…長年にわたり「八幡まちづくりかるた」を制作。地域の歴史や伝説、由来などをかるたにする伝承活動の取り組みで、世代を問わず楽しみや喜びを届けています

団体の部

- ▷花巻のフナ原生林に守られる市民の会…長年にわたり、精力的に自然保護活動を実践。登山道・自然林調査や豊沢川清掃などのボランティア活動のほか、子どもたちへの環境教育などにも尽力しています

令和元年度 市民憲章標語表彰

最優秀賞 五内川莉子さん(宮野目小4年)
『あいさつは 心をつなぐ 愛言葉』

優秀賞 ▷藤原秋汰さん(太田小5年)▷阿部柊士さん(太田小6年)

佳作 ▷菊池璃子さん(花巻小6年)▷阿部薫季さん(若葉小2年)▷岩角ふく子さん(桜台小6年)▷瀬川真布さん(南城小1年)▷神山豪さん(湯川小4年)▷水谷尚暉さん(湯本小3年)▷伊藤咲穂(矢沢小2年)▷鈴木忠尚さん(笹間第二小6年)▷鎌田一愛さん(亀ヶ森小4年)▷堀口璃梨さん(石鳥谷小3年)▷佐々木夢叶さん(東和小6年)

市民憲章の普及のために

市民憲章を通じたまちづくりを推進するため、花巻市市民憲章推進協議会では毎年「市民憲章運動推進大会」を開催しています。市民憲章の精神に基づく活動を長年実践している人たちを表彰しているほか、まちづくりに関する講演会を実施。市民憲章の普及と実践に努めています。

市では、市民憲章の普及を図るため、今後も同協議会と連携しながら、市民憲章に基づくまちづくりが実践できる機会を市民の皆さんに提供していきます。

標語で市民憲章を普及

同協議会では、本市の次代を担う小学生を対象に、市民憲章に関心を持ち理解を深めてもらおうと、標語を募集。応募総数632点の中から最優秀賞など14点を選びました。

今後、最優秀賞に選ばれた作品を記載した市民憲章ポスターを市内の小中学校や公共施設に掲示し、市民憲章の普及啓発に生かしていきます。

《花巻市民憲章》

わたくしたちは、花巻市民としての誇りを持ち、早池峰の風かおる豊かな自然と文化を大切に、力を合わせて明るいイーハトーブの実現をめざします。

1. じょうぶなからだを持ち深い知性を育てます
1. すすんで働き豊かなまちをつくります
1. ひととふるさとを愛し世界への眼をひらきます

(平成19年3月1日制定)

「健幸」は自分のため、大切な人のため 保健推進委員として活動してみませんか？

保健推進委員は、各地区の行政区長からの推薦に基づき、市長から委嘱されています。活動を通じて、自分が健康になるヒントを知り、それを家族・職場・地域に広げることで、市民の健康づくりのきっかけになっています。皆さんも保健推進委員として活動してみませんか。

【問い合わせ】健康づくり課(☎23-3121)

健康について学び、実践する

保健推進委員の役割は、まずは自分自身が健康への意識を高め、元気になることです。自分が元気になったら、家族や職場、地域に広めていきます。保健推進委員は、各種講座や研修会に参加し、健康に関する正しい知識を深め、実践しています。



自主研修の様子

実体験を伝えられるっていいな

研修会の体験コーナーで、自分の血管年齢を測定。悪い数値に衝撃を受け、健康に対する意識が変化しました。そこで、自主研修でも「自分の体年齢を知る」をテーマとして企画し、自分のパンフレットを基に生活改善のヒントをみんなで話しながら共有しました。保健推進委員になったからこそ、ここまで自分の体のことを考えることができたと思っています。



東和地区協議会会長
菊池 牧子 さん

健康を家族や地域へ伝える

保健推進委員は、健康に関する研修会などで学んだ知識をさまざまな機会に話題にすることで、健康の輪を広げます。また、食生活改善推進員と協力して、コミュニティ会議が実施している事業やサロンなどに参加。住民の健康づくりにつながる活動を支援しています。



地域での活動の様子

みんなで楽しく！ つながる健康の輪

食生活改善推進員と協力しながら減塩料理の実習と合わせて「健康についてを考える会」を企画。2年かけて地区の公民館を巡りました。この活動を通して、家で作る料理など、自分も減塩を実践。健診結果にも反映されてきており、とてもよい経験ができたと思っています。



花巻西地区協議会会長
阿部 るみ子 さん

市の健康づくり事業への協力

地域でがん検診や特定健康診査が行われる際に、ポスターなどで健診(検診)のお知らせをしています。さらに、健診(検診)当日には、会場で受け付けの補助や誘導の業務を担当。健診(検診)がスムーズに進むよう協力しています。



健診(検診)での受け付けの様子

声を掛けてくれてありがとう。自分も笑顔に

地区リーダーとして健診の協力を他の保健推進委員にお願いしていました。みんな快く引き受けてくれてとても助かりました。また、地区の集会などの場の何気ない会話の中で「健診受けてね！」と呼び掛けた人から「愛子さんに言われたから行ってみようかな」との声をいただくと、身近にいる委員だからこそできることがあるんだなと感じました。



石鳥谷地区協議会会長
佐藤 愛子 さん



障害者控除・医療費控除 証明書を発行します

所得税や市県民税の税務申告では、高齢者やその家族が一定の条件を満たす場合、「障害者控除」「医療費控除」の対象となります。



これらの控除を受けるためには証明書が必要です。対象者には申請に基づき証明書を発行します。ので、介護保険証をお持ちの上、新館長寿福祉課または各総合支所健康福祉係で手続きしてください。

※審査のため、証明書の発行に数日かかります

障害者控除証明書

■対象

身体障害者手帳1・2級を持っている人で、次のどちらにも該当する人

▽令和元年12月31日現在で、要介

護1以上の認定を受けている65歳以上の人
▽要介護認定の主治医意見書において、一定以上の障がいがあると認められている人

おむつ代の医療費控除

■対象

要介護認定を受けた時点の状況から、おむつの使用が必要と認められる人で、おむつ代の医療費控除を受けるのが2年目以降の人

※おむつ代の医療費控除を初めて受ける人は、医師の発行する証明書が必要です。詳しくは左記へお問い合わせください

【問い合わせ・申請】

▽新館長寿福祉課

(☎24・2111内線518)

▽各総合支所健康福祉係

大 迫(☎48・2111内線272)

石鳥谷(☎45・2111内線226)

東 和(☎42・2111内線231)



ロボット技術・情報通信技術を活用した農業を学びませんか 2020花巻市スマート農業推進シンポジウム

近年、農業の現場では、ロボット技術や情報通信技術の著しい成長により、それらを活用したスマート農業技術が普及し始めています。シンポジウムを通して、スマート農業への理解を深めませんか。

- 日時 2月6日(木)、午後1時～4時(正午開場)
- 会場 J Aいわて花巻 総合営農指導拠点センター(野田335-2)
- 内容 ▶基調講演「(仮)スマート農業と基盤整備事業を組み合わせた新たな取り組み」(講師は農林水産省農村振興局整備部農地資源課の百々宏晶さん)▶岩手町のスマート農業導入事例紹介「(仮)スマート農業技術の導入による先進事例について」(講師は株式会社アンドファームの三浦大樹さん)▶市内で実施したスマート農業実証事業の結果報告(報告企業は和同産業株式会社、ヤンマーアグリジャパン株式会社、株式会社ぶらんこ)
- 申込期限 1月31日(金)
- 問い合わせ・申し込み 花巻市農業振興対策本部(農政課内☎23-1400)

本市のスマート農業推進の取り組み

本市では、市内4カ所にGPS地上基地局を設置し、高精度の位置情報を無償で提供する環境を整えています。

また、市内の農業関係機関で組織する花巻市農業振興対策本部では、スマート農業の推進に向けた取り組みを実施。皆さんにスマート農業技術がどのようなものか知ってもらうため、農業機械の実演会や体験試乗会などを行っています。

スマート農業機器の導入費用補助

本市では、農業用自動操舵システムや農業用ドローンなど、スマート農業機器の導入費用の一部を補助しています。申請方法など詳しくは農政課(☎23-1400)までお問い合わせください。

■補助制度の概要

補助内容	補助対象者	補助率
農業用自動操舵システム、農業用ドローン本体	認定農業者、集落営農組織など	導入費用の10分の3(上限100万円)
農業用ドローン教習費用		教習費用2分の1(上限10万円)

★ 催し

■花巻図書館文学講座

「声に出して楽しむ万葉集」

【対象】 中学生以上で読書に興味のある市民

【日時】 2月15日(土)、午後1時30分～3時

【会場】 花巻図書館

【内容】 ストーリーテリング(体験談などを用いて物語を語ること)などで、「万葉集」を分かりやすく読み解きます

【講師】 万葉集研究家で盛岡大学短期大学部助教授の桜川ちはやさん

【定員】 40人(先着順)

【参加料】 無料

【申込開始日時】 1月20日(月)、午前9時

【問い合わせ・申し込み】 花巻図書館(☎23-5334)

■先人ギャラリー展

本市の先人を顕彰する「ギャラリー展」を開催します。

①北海道大学の父・佐藤昌介

母校である札幌農学校(現北海道大学)の発展と人材の育成に生涯をささげた佐藤昌介を紹介します。

期日	会場
1月18日(土)～2月4日(火)	まなび学園、大迫図書館
2月5日(水)～19日(水)	石鳥谷・東和図書館

②イーハトーフの先人たち(島善鄰、阿部芳太郎、ぶどう作りにかけた人々、松川滋安、高村光太郎)

市内文化施設5館で開催中の共同企画展で取り上げた先人たちを紹介します。

期日	会場
1月18日(土)～2月4日(火)	石鳥谷・東和図書館
2月5日(水)～19日(水)	まなび学園、大迫図書館

①②共通

【入場料】無料

【問い合わせ】 生涯学習課(☎内線418)

■文化会館自主事業

①花巻市民劇場「響けミラノの空に～伊藤敦子物語～」

【日時】 ①2月22日(土)、午後6時30分(午後6時開場)②2月23日(日・祝)、午後2時(午後1時30分開場)

【入場料】 全席自由 一般1,000円、高校生500円、中学生以下無料

②演劇「男の純情」

【日時】 3月1日(日)、午後2時(午後1時30分開場)

【出演】 宇梶剛士、山崎銀之丞、朝倉伸二

【入場料】 全席指定 一般3,000円、小中高生1,500円

※未就学児の入場はできません。2歳以上の場合は無料託児サービスをご利用ください(2週間前までに文化会館へ予約が必要)
【発売日時】 1月18日(土)、午前10時
※電話予約は午後1時から

①②共通

【会場】 文化会館

※プレイガイドなど詳しくは下記へ
【問い合わせ・②の予約】 文化会館(☎24-6511)

📢 募集

■ポリテクセンター岩手(公共職業訓練)受講生

【訓練期間】 3月3日(火)～8月31日(月)

【募集科】 ビル管理技術科

【定員】 15人

【受講料】 無料

【申込期限】 1月28日(火)

【入所選考日】 2月8日(土)

【施設見学会】 1月8日・15日・22日の水曜日、午前9時15分～午後0時30分

※申し込み方法など詳しくは下記へ
【問い合わせ】 ポリテクセンター岩手(☎23-5712)

■普通救命講習Ⅰ

【日時】 2月15日(土)、午前9時～正午

【会場】 消防本部

【内容】 AEDの使い方も含めた心肺蘇生法や止血法など

【定員】 20人(先着順)

※参加者が3人未満の場合は中止

【受講料】 無料

【申込開始日】 1月21日(火)

【問い合わせ・申し込み】 花巻中央消防署(☎22-6125)、東和分署(☎42-2119)、花北消防署(☎45-2119)、大迫分署(☎48-2030)

■市営住宅入居者

市営住宅などの入居者を募集します。

団地名	戸数	間取り	入居対象
高木南	1戸	3LDK	一般
石鳥谷駅西	1戸	3LDK	一般
旭町	1戸	2LDK	一般・単身

【締め切り日】 1月24日(金)

【入居の決定】 抽選により決定

※上記のほか市営住宅12戸、定住促進住宅(新堀)3戸を随時募集しています。詳しくは市ホームページをご覧ください

【問い合わせ・申し込み】 花巻市営住宅管理センター(☎21-3100)

市民税・県民税非課税者
子育て世帯が対象

花巻市
プレミアム付商品券

購入できるのは
1月31日(金)まで

対象の人で、まだ購入していない人はお急ぎください



【問い合わせ】

本館商工労政課(☎内線450)

今月の納税 (納期限は1月31日)



市県民税(第4期)
国保税(第7期)

花巻ファーマー

花巻を代表するブランド豚。地域資源循環への新たなる挑戦

きめ細やかな繊維で柔らかい肉質、味わい深くうまみのある脂身が特徴の「白金豚(プラチナポーク)」。全国にもその名が知られ、各地の料理人・消費者に好評の花巻を代表するブランド豚です。

白金豚を生産・販売する高源精麦株式会社は、昭和33年創業。大麦販売、家畜の飼料販売を経て同39年に養豚を開始しました。平成9年にはブランド豚の生産に着手。宮沢賢治の童話「ブランドン農学校の豚」の一節にちなんで「白金豚」と命名しました。



「白金豚(プラチナポーク)」のロース肉。脂身のうまみが特に評価されています。白金豚は飲食店などに卸されているほか、通信販売されています。

「地元産飼料を使い始めたのは香港輸出を開始した際、現地の人から『日本の豚肉は良質だが、品種も飼料も外国産。将来このままでも大丈夫か』と言われたのがきっかけ」と話す代表取締役社長の高橋誠さん。「まだ量も少なく、さまざまな苦労がありますが、地域資源の循環にもつながるので、今後も挑戦していきたい」と意欲を見せます。

「白金豚を食べた人が国内外から花巻を訪れるような、観光資源の一つになれば」と高橋さんは笑顔で話していました。



高源精麦株式会社
代表取締役社長

高橋 誠 さん

(大通り 45歳)

広げよう
活動の輪

市民活動団体紹介

NPO 法人
宮沢賢治の思想精神を礎に活動
花巻文化村協議会

NPO 法人

花巻文化村協議会

【問い合わせ】
花巻文化村協議会
理事長 尾形 孝子 さん
(☎090-1933-0648)

※花巻文化村は3月26日(木)まで冬季休館です。体験学習を希望する場合は、上記問い合わせ先までご相談ください



①②子ども会行事などに人気のそば打ち体験の様子。打ったそばは施設内のカフェスペースで食べることもできます③花巻文化村協議会の皆さん



学び

■定住外国人支援事業

「日本文化体験講座」

【対象】 市内に在住または勤務している外国人

【日時】 2月2日(日)、午前11時～午後1時30分

【会場】 花巻市交流会館

【内容】 花巻の食文化の紹介と調理実習

【定員】 15人(先着順)

【受講料】 200円

【持ち物】 エプロン、三角巾

【申込開始日】 1月17日(金)

【問い合わせ・申し込み】 花巻国際交流協会(☎26-5833)

■郷土のおやつ作り体験教室

【期日】 2月23日(日・祝)

【内容・時間】 ▶へっちょこだんご…午前10時～10時50分(午前9時45分受け付け開始)▶かまやき…午前11時～11時50分(午前10時45分受け付け開始)

【会場】 体験工房「森のくに」

【講師】 大迫あねっこの会の瀬川アツ子さん

【定員】 各10人(先着順)

【参加料】 各600円

【持ち物】 エプロン、三角巾、手拭きタオル、上履き、筆記用具

【申込開始日時】 1月17日(金)、午前9時

※開催日の1週間前からキャンセル料が発生します。詳しくは下記へお問い合わせください

【問い合わせ・申し込み】 体験工房「森のくに」(☎48-3009)

マイナンバーカードがあればコンビニで住民票などの証明書が取得できます！

詳しくは☎市民登録課(☎内線408)へ



お知らせ

■県南圏域環境交流フォーラム for SDGs

【日時】 2月12日(水)、午後1時～4時20分

【会場】 奥州市文化会館Zホール(奥州市水沢佐倉河字石橋41)

【内容】 講演「海ごみは もはや他人事ではない!?～東京"荒川"の活動から～」(講師は荒川クリーンエイド・フォーラム事務局長の今村和志さん)、自然・環境保全活動功労者表彰、交流ディスカッションなど

【定員】 100人(先着順)

【参加料】 無料

【申込期限】 2月7日(金)

【申し込み方法】 本館生活環境課で配布している申込書に必要事項を記入の上、ファクスまたはメールで下記へ

※申込書は、岩手県ホームページ(<https://www.pref.iwate.jp/kennan/hoken/kankyo/1013498>)に掲載しています

【問い合わせ】 県南広域振興局保健福祉環境部(☎0197-48-2422 ☎0197-25-4106 ✉BD0003@pref.iwate.jp)

■国有林モニター

国有林野の管理経営に皆さんの声を役立てていくため、国有林モニターを募集します。

【任期】 4月1日～令和4年3月31日(2年間)

【業務内容】 ▶国有林に関するアンケートへの回答(年2回程度)▶現地見学会への出席(任期中3回程度)▶国有林モニター会議への出席(1回程度)

【定員】 48人程度

【申込期限】 1月31日(金)

※応募資格や申し込み方法など詳しくは下記へ

【問い合わせ】 東北森林管理局企画調整課(☎018-836-2228)

■市役所本館

市民コーナーなどの利用停止

市役所本館の給排水設備改修工事に伴い、下記の期間中、本館1階の市民コーナーの利用を停止します。併せて、本館東側の2・3階トイレの使用もできなくなります。このため、下記の期間中は、本館西側1階および新館のトイレをご使用いただきますようご協力をお願いします。

場所	利用停止期間
本館1階市民コーナー	1月下旬～3月上旬
本館2・3階トイレ	2月1日(土)～3月15日(日)

【問い合わせ】 ☎契約管財課(☎内線430)

■北方領土返還要求岩手県大会・北方領土パネル展

①北方領土返還要求岩手県大会

【日時】 2月3日(月)、午後1時30分～3時30分

【内容】 北方領土問題に関する講演など

②北方領土パネル展

【期間】 1月29日(水)～2月3日(月)

【内容】 北方領土の概要や歴史など

①②共通

【会場】 久慈市文化会館アンバーホール(久慈市川崎町17-1)

※入場無料。申し込み不要です

【問い合わせ】 北方領土返還要求運動岩手県民会議(県政策地域部国際室内☎019-629-5765)

■ミツバチの飼育届の

提出をお願いします

ミツバチを飼育する人は、令和2年1月1日時点の飼育群数と年間の飼育計画を、1月31日(金)までに提出してください。

※届け出方法など詳しくは下記へ【問い合わせ】 県南広域振興局農政部(☎0197-22-2842)

【お知らせ中の表記】 ☎＝本館 ☎＝新館 ☎＝全ての総合支所 ☎＝大迫総合支所 ☎＝石鳥谷総合支所 ☎＝東和総合支所

■市長との対話

市の取り組みについて、皆さんが思っていること、感じていることをお聞かせください。

期日	会場
2月6日(木)	大迫総合支所
2月14日(金)	東和総合支所
2月18日(火)	石鳥谷総合支所
2月20日(木)	花巻市役所本庁

【対話の時間】 ▶本庁…午後1時～3時(受け付けは午後0時45分～1時30分)▶各総合支所…午前9時30分～11時(受け付けは午前9時15分～10時)

※事前の申し込みは不要。当日受付で住所・氏名などを記入いただきます

【問い合わせ】 ☎地域づくり課(☎内線420)、☎地域づくり係(☎☎内線214、☎☎内線207、☎☎内線311)

●1月開催予定の市長との対話

東和地域の日程を変更します

1月30日(木)に予定していた東和総合支所での市長との対話は、1月27日(月)に変更しました。

【時間】 午前9時30分～11時(受け付けは午前9時15分～10時)

【問い合わせ】 ☎地域づくり課(☎内線420)、☎地域づくり係(☎内線311)

■花巻米生産確立支援事業を

活用しましょう

市では、病害に負けず丈夫で食味のよいコメを生産できる土づくりを推進しています。その一環でケイ酸を含む土壌改良資材を投入する費用の一部を支援します。

【対象】 認定方針作成者に米を出荷した農業者など

【補助額】 主食用米および加工米の水田に投入する、ケイ酸を含む土壌改良資材購入経費の4割(10㌦当たり最大1,600円)

【購入期限】 3月15日(日)

※申し込み方法など詳しくは下記へ【問い合わせ】 農政課(☎23-1400)

■本庁(本館・新館) 〒025-8601
■大迫総合支所 〒028-3203
■石鳥谷総合支所 〒028-3163
■東和総合支所 〒028-0192

花城町9-30 ☎24-2111 ☎24-0259
大迫町大迫2-51-4 ☎48-2111 ☎48-2943
石鳥谷町八幡4-161 ☎45-2111 ☎45-3733
東和町土沢8-60 ☎42-2111 ☎42-3605

■園芸YARUBEセミナー

園芸栽培に関する無料個別相談会です。(入退室自由)

【対象】 市内で園芸(野菜、花き、菌床シイタケなど)を始めたい人、新規就農希望者

※家庭菜園を除く

【日時】 1月29日(水)、午前9時30分～11時30分

【会場】 J Aいわて花巻コミュニティホールおっほの館

【申込期限】 1月24日(金)

【問い合わせ・申し込み】 花巻市農業振興対策本部園芸振興部会(J Aいわて花巻園芸販売課内☎22-6127)

■証明書交付サービスの停止

システムメンテナンスのため、各種証明書のコンビニ交付サービスを下記の日程で停止します。

【停止日時】 1月22日(水)、午前6時30分～午後4時

【問い合わせ】 ☎市民登録課(☎内線408)

■電波利用試験を行います

1月23日(木)、市内の一部地域で携帯電話の新しい電波の利用試験を行います。試験の実施により、テレビ映像が乱れるなど、影響が出た場合は無償で回復作業を行いますので下記へご連絡ください。

【問い合わせ】 700MHz受信障害対策コールセンター(☎0120-700-012または050-3786-0700)

■無料相談をご利用ください

法律の無料相談を行います。

相談名	実施日	時間	会場	申込開始日
弁護士法律相談	1月22日(水)	10:00～15:00	市民生活総合相談センター(本庁新館1階)	1月21日(火)
	2月5日(水)			2月4日(火)
司法書士法律相談	2月12日(水)	13:30～15:30		2月5日(水)

●上記相談には定員があります(先着順)。申し込みは、申込開始日の午前9時から電話で同センターへ

●書類作成に係る相談は受け付けておりません

【問い合わせ・申し込み】 ☎市民生活総合相談センター(☎内線459)

■岩手中部水道企業団

競争入札参加資格審査申請

令和2年度に岩手中部水道企業団が発注する入札・見積もりに参加を希望する場合は、参加資格審査申請書を提出してください。

【対象業種】 ①建設工事②測量・コンサルタント③物品などの製造・販売および役務の提供

【受付期間】 2月3日(月)～28日(金)【申請方法】 申請様式に必要事項を記入の上、郵送または持参で下記へ

※申請様式は、岩手中部水道企業団ホームページ(<https://www.iwatetyubu-suido.jp/>)に掲載しています

【問い合わせ・申請】 岩手中部水道企業団総務課(〒025-0004 葛3-183-1☎29-5377)

■空間放射線量測定結果

【測定結果(単位：マイクロシーベルト/時)】

期間	測定場所	測定値
12/9	市役所新館前	0.05
12/9～1/7	田瀬振興センター	0.06～0.08

※国や県が示す指標を大幅に下回っています。なお、測定器の点検のため、本庁の測定を休止しています。この間は、県が測定した下記の値を参考としてください

期間	測定場所	測定値
12/10～1/7	花巻地区合同庁舎	0.029～0.044

【問い合わせ】 ☎防災危機管理課(☎内線476)

花巻歴史探訪 [郷土ゆかりの文化財編]

Trace the history of Hanamaki



▲童話「貝の火」直筆稿 第11葉

童話「貝の火」 直筆稿

～教室で披露された物語～

◆問い合わせ
宮沢賢治記念館 ☎ 31-2319

●特別展 童話「貝の火」
会期：5月10日(日)まで

宮沢賢治は花巻農学校(現 花巻農業高校)で教師をしていた時、自分の書いた詩や童話を生徒たちに読んで聞かせました。童話「貝の火」も教室で披露された作品の一つ。中には、朗読がとて面白いと、賢治からこの童話の原稿を借りて筆写した生徒もいたそうです。

この童話の原稿をよく見ると、ほぼ全ての漢字にルビが振られていることが分かります。真意は不明ですが、読み手となる生徒を思っていることと仮定するとどうでしょう。丁寧に分かりやすい原稿に仕上げようとする賢治の姿が思い浮かびます。

この童話は、子ウサギのホモイが川で溺れているヒバリの子を救い、鳥の王から宝珠「貝の火」を授かるという物語です。宝珠を持つ者は周りから敬われますが、慢心したホモイはキツネに誘われて罪の意識なく悪行を重ねてしまいます。最後には大きな罰を受けてしまうというかわいそうなお話なのですが、教師の賢治はこの作品を通してまだ若い生徒たちに何かを考え感じてほしかったのかもしれない。

宮沢賢治記念館では「特別展 童話「貝の火」」を開催しています。期間中は直筆稿の実物も順次公開しますので、ぜひご覧ください。

花巻市 12月のデータ (12月31日現在)

■人口 口=95,228人(男45,431人、女49,797人)
■世帯数=37,772世帯
○前年同期
人口=95,983人(男45,687人、女50,296人)
世帯数=37,366世帯
※人口・世帯数について詳しくは、本館市民登録課
(☎24-2111内線408)へ

12月 (本年累計・前年同期累計比)

■交通事故=人身事故/ 18件 (172件・ -4件)
死者/ 0人 (2人・ -4人)
負傷者/ 22人 (206人・ -3人)

■火災=火災件数/ 1件 (53件・ +14件)
焼死者/ 0人 (3人・ ±0人)

■救急活動=出動件数/ 351件 (3,967件・ +29件)
搬送人員/ 317人 (3,566人・ -13人)

No.323 令和2年(2020)1月15日発行
【毎月1日・15日発行】
発行●花巻市 ☎025-8601 岩手県花巻市花城町9番30号
☎0198-24-2111
編集●総合政策部秘書政策課
印刷●川嶋印刷株式会社

●花巻市ホームページアドレス
<https://www.city.hanamaki.iwate.jp>
●花巻市公式フェイスブック
<https://www.facebook.com/city.hanamaki>
●花巻市公式ツイッター
https://twitter.com/city_hanamaki



広報はなまき

一回一回
2月1日発行予定

